

後期恒例展 ①

第15回 児童・生徒によるものづくり展 10月18日(金)～11月10日(日)

県内には、高岡市のものづくり・デザイン科の取り組みをはじめ、伝統的、創作的な作品の制作に取り組んでいる学校が多く見られます。今年は、小・中・義務教育学校・特別支援学校・高等学校44校、221名の児童・生徒が制作した213点の作品を展示しました。



- きれいな作品がたくさん並んでいました。私もこんな作品を作れたらいいな。
- 高校生がこのような作品を作ったなんて驚き！

第55回 富山県造形教育作品展

11月16日(土)～12月1日(日)

幼稚園、認定こども園、小中学校、高等学校から子どもたちの280点の作品が展示されました。家族連れをはじめとして多数の来館者が年齢や学年ごとの作品鑑賞を楽しみました。



- いろんな絵やこうさくがあって、たのしかったし、とてもじょうずでした。
- 作品を通じて、子供の成長が感じられます。毎年楽しみにしていて、今年もワクワクしました。



第38回 富山県教職員厚生会退職厚生部富山支部会員作品展

10月6日(日)～10月12日(土)

今年度は、富山支部創立50周年記念の作品展でした。
絵画(版画)・書・写真・彫刻・工芸等の多種多様な約50点以上の作品が、訪れた大勢の方の目を楽しませていました。



- 年を重ねられるにつれて、ますます腕を上げられたのではないのでしょうか、凄いです。
- 元気をいただきました。私もいつまでも瑞々しい感性を持ち続けられたらと思いました。

